

(義務教育学校 生野未来学園の教育)



大阪市 **初の** 義務教育学校
生野未来学園の教育



Q1.どんな学校になるの？

学校教育目標

「9年間で未来への夢を語れる子どもを育てる」

めざす子ども像

- 自分・学校・まちに誇りを持ち、未来にはばたく子
- 思いを伝え合い、助け合い、社会とつながる子
- 自ら課題を持ち、あきらめずにチャレンジし未来を切り拓く子

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

義務教育学校

生野未来学園は、3つの特色ある教育活動をすすめます。

①『IKUNO未来科』

②9年間を通して子どもを育てる 4-3-2制

③9年間でより一体化した様々な取組み

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

①『IKUNO未来科』

地元企業・モノづくりの匠への

聞き取りや商店街での起業体験、

職場体験等の具体的な体験活動を

充実させ、働く人と出会い、

働く人の情熱に触れ、

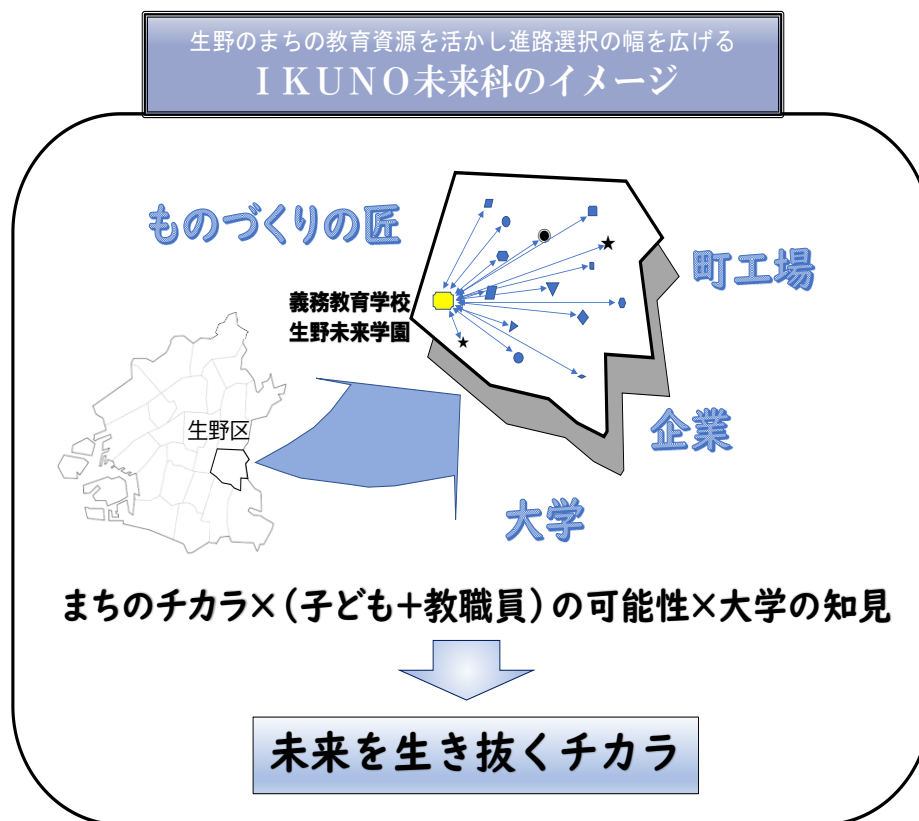
課題にチャレンジしていきます。

9年間を通して子どもたちの

キャリアの育成に取り組む、

生野のまちに誇りをもって社会に

羽ばたいていく子どもを育てます。



Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

② 9年間を通して子どもを育てる 4－3－2制

義務教育学校では**教職員が一体となって**9年間を通して子どもたちを育てていきます。

そのため**9年間**を次の図のように**3つのステージ**に分けて、子どもたちの**発達段階に応じた形で学校教育・学校行事**を行います。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

義務教育9年間を通して子どもを育てる【4－3－2制】									
ステージ	ファースト・ステージ（ホップ期）				セカンド・ステージ（ステップ期）			サード・ステージ（ジャンプ期）	
学年	1年（小1）	2年（小2）	3年（小3）	4年（小4）	5年（小5）	6年（小6）	7年（中1）	8年（中2）	9年（中3）
儀式的行事	入学式			※節目行事		修了証書授与式	※節目行事		卒業式
泊行事					林間学校		二泊移住		修学旅行
授業	← 学級担任制 → ← 45分授業 →				← 一部教科担任制 → ← 50分授業 →			← 教科担任制 →	
標準服	前期課程（小学校課程）用				移行期		後期課程（中学校課程）用		
教育課程	前期課程（小学校課程）						後期課程（中学校課程）		
学び	『楽しむ』				『深める』			『拓く』	
	● 生活から学びへ・読書習慣の定着				● 基礎的基本的な学習内容の定着			● 将来の目標をもって学習に取り組む	
	● なかよく・協力して				● 一人ひとりの良さを見つけ認める			● 他を尊重しより良い人間関係の構築	
	● 早寝早起き朝ごはん・運動を楽しむ				● 体力の向上・安全への理解			● 保健・食に関する意識の向上	
考	☆IKUNO未来科（教科横断的 独自教科）								

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

校時表（案）

1～5年生【45分授業】		6～9年生【50分授業】	
		時刻	
予鈴	8:25	予鈴	
朝会・集会・朝学習・英語活動・朝読書等	8:30～8:55	朝会・集会・朝学習・朝読書等	
第1校時	8:55～9:40	第1校時	8:55～9:45
休憩		休憩	
第2校時	9:50～10:35	第2校時	9:55～10:45
(20分休憩)		休憩	
第3校時	10:55～11:40	第3校時	10:55～11:45
休憩		休憩	
第4校時	11:50～12:35	第4校時	11:55～12:45
給食	12:35～13:20	給食	12:45～13:15
昼休み	13:20～13:40	昼休み	13:15～13:35
第5校時	13:40～14:25	第5校時	13:40～14:30
休憩		休憩	
第6校時	14:35～15:20	第6校時	14:40～15:30
清掃	15:20～15:35	終学活	15:30～15:35
終わりの会	15:35～15:45	清掃	15:35～

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

③ 9年間をより一体化した様々な取組み・・・一つの学校であるメリットを生かして

◆一部教科担任制 ・5年生からの一部教科担任制 ・小中の教員による乗り入れ授業

・6年生から50分授業（導入 or 対話的な学び or AIドリル など プラス5分を有効に）

◆多彩な異学年交流 ・異学年間の交流 ・たて割り活動など 多彩な異学年交流に取り組めます。

◆集団づくり ・ピアサポート ・ポジティブな行動支援 —— 違いや良さを見つけて認め合う



◇ 学校全体で子どもたちの自信とやる気を育てます。

◇ 「こんな自分になりたい」という願いを形にするために子どもの社会性と主体性を育みます。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

【積極的な**キャリア教育**（**本物との出会い**）の推進】を**プラス**

区との連携による体験授業や出前講座を活用し、より一層の
キャリア教育の充実をめざします。

これまでの生野中学校区でのキャリア教育の取り組み①

◎林寺小学校

平成30年～令和2年度にかけて、主に5年生を対象に、外部講師を招聘して、**プログラミング学習**を行いました。

★児童の声

- ・プログラムがこんなに複雑だと思わなかったです。
- ・僕は今まで夢が無かったけどエンジニアになりたいと思った。
- ・操作はとても難しかったけど、頭を使って協力してロボットを動かすのが楽しかった。

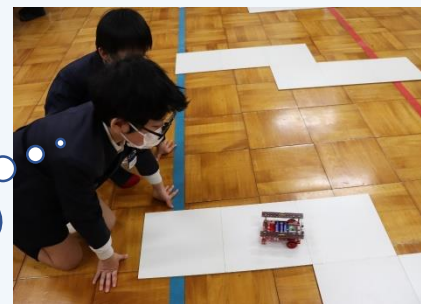
（事例1）プログラミング学習



2人で協力して

プログラムを組んで

右に曲がる
かな…？



【積極的なキャリア教育の推進】

これまでの生野中学校区でのキャリア教育の取り組み②

◎生野小学校

令和2年度には、5年生を対象に、キャリア教育の一環として、児童の職業観を育むため、外部講師による**職業講話**を行いました。

(事例2) 職業講話



★児童の声

- ・当たり前のようにある目薬やリップも何年もかけて、何人ものひとが頑張って開発されているから大事に使いたい。
- ・開発しているときは、否定せず分かり合える人になりたいと思った。
- ・意見をいっぱい出せて楽しかったから、またいっぱい意見をだしたい。

(事例3) 職業講話



★児童の声

- ・世界が進化していくほど、人間の存在が薄くなりそう。でも、人間にしかできないことがあるのだと知った。
- ・未来の人のために自分も考えなあかんと思った。
- ・自今の技術を支えるのではなく、次の段階に踏み込まないといけあいと思った。